

議 事 録

会議名	令和5年度寒川町社会教育委員会第2回公民館部会		
開催日時	令和5年9月28日（木）午後1時30分～午後3時30分		
開催場所	寒川町民センター 1階 会議室		
出席者名、 欠席者名及び 傍聴者数	出席者：山口委員(部会長) 堀委員(副部会長) 小林委員 平本委員 森委員 欠席者：なし 事務局：高橋教育政策課長 山口教育政策課副主幹 筒井教育政策課主査 指定管理者：別府町民センター館長 傍聴者：1人		
議 題	報告事項 (1)令和5年度公民館事業実績報告（6～8月分）について 協議事項 (1)令和5年度県社会教育委員連絡協議会地区研究会（寒川町会場）の事例発表について		
決定事項			
公開又は 非公開の別	公 開	非公開の場合その理由（一部非公開の場合を含む）	
議事の経過	1. 開会 あいさつ 山口部会長 2. 議事録承認委員の指名について 各回名簿順に2名ずつ依頼 森委員、堀委員 3. 報告事項 (1)令和5年度公民館事業報告について 事務局と指定管理者から説明（資料2） 【部会長】ただいまの説明に対しまして、ご意見、ご質問はございますか。 【委員】6月の町民センター「英語で遊ぼう」ですが、講師の方はどなたですか。 【指定管理者】講師は藤沢市の方で、NPO法人で活動されているそうで、乳幼児を対象とした英語講座を何度か経験されている方です。 【委員】わかりました。ありがとうございます。 【部会長】ほかにはいかがですか。私からもお聞きしたいのですが、夏休みの子どもの対象の講座は大変人気があるようですが、中には3～4倍の抽選で落選した子もいるとのことで、講師の都合がつくようであれば来年度は回数を分けて、定員を増やしてあげることはいませんか。子どもたちが公民館に来るきっかけとなるので、		

	何か対策をしてあげられませんか。当日欠席者もいるようですが。 【指定管理者】 残念ながら、当日欠席は出ております。 【部会長】 公民館に子どもたちを呼ぶためにはいい企画なので、来年度も食べる、体験する、手作業でつくる、といった講座は人気があると思います。よろしくお願いいたします。 【事務局】 記載もれですが、北部公民館で 8/25 に開催している「子どもお菓子づくり教室」は 13:30～15:00 となっておりますが応募が多かったため、午前 10 時から回を増やしております。 【指定管理者】 はい、午前、午後で、各回 10 人ずつ受け入れしました。 【事務局】 今年は新型コロナの規制もなく、夏休み中に予定していたすべての講座が開催できたので、応募がたくさんあったことは大変嬉しいのですが、お断りすることも多くなったことは心苦しいです。インターネットでの申込が簡単にできる分、キャンセルするのも気軽なようで、当日キャンセルが目立ったことが残念でした。前日にわかっていれば、まだキャンセル待ちの方に連絡もできるのですが、当日キャンセルはご遠慮くださいという認識を参加者にもっと持ってもらうために、当選した時に倍率をお伝えするとか、これぐらい応募者数があって、落選者がこんなにいることはわかってもらいたいものです。 【指定管理者】 今年はどうしてこんなに応募が多いのだろうと思いました。 【事務局】 また、「さむかわイングリッシュキャンプ」を夏休みが始まった第 1 週に実施したのですが、当日体調不良が理由の欠席者が多くありました。終業式が終わって、緊張感から解放されるとか、月曜日の講座は土日の行楽疲れから体調を崩す子どもは多い、という話を聞きまして、夏休みが始まったばかりの週にやるのは欠席リスクが多いのかもしれないと実感として思いました。 【委員】 今年はとくに暑かったことも影響したのではないですか。来るのも大変だったと思います。 【事務局】 そうですね、午前中の早い時間帯から猛烈な暑さでした。 【部会長】 子どもの事業は「すきっぷ」に載せることが一番有効だと思いました。 【事務局】 これを機に、保護者の大人の方も公民館に来ていただけたといいと思います。今年の夏の事業は非常に実りの多い結果となりました。9 月の事業になりますが、ジュニア絵画展の応募が今年は多く、昨年より 120 点応募が増えたそうで、今年は特別な PR をしたのかと思ったのですが。 【指定管理者】 とくに特別なことはしていません。例年通りの周知でした。 【事務局】 これは、しばらくコロナで夏休みも出かけられなかったもので、今年は普通の夏休みを過ごし、出かけた先の思い出であるとか、描きたいテーマができたから応募が増えたのではないかという話も出ておりました。とにかく子どもの参加が増えたことは嬉しいです。先日、このジュニア絵画展の表彰式を数年に対面で実施しましたが、出席いただけるだろうか心配していたところ、子ども 1 人につき付き添いの家族が 4 人くらい参加あり、にぎやかだったそうです。 【部会長】 晴れ舞台なので良かったですね。 【指定管理者】 保護者にも多く参加をいただき、保護者席が足りなくなり、立ち見となりました。
--	---

【事務局】 その報告をお聞きして、良い機会になったのではと思いました。

(2)派遣事業等報告

令和 5 年 9 月 4 日に県総合教育センターにおいて開催の神奈川県社会教育委員連絡協議会研修会について報告。参加者は倉本委員、小坂委員、教育政策課山口。

研修会の内容は、愛川町による関東ブロック大会に向けた事例発表、講演会（テーマ：「社会教育委員と社会教育主事の連携について」、講師：一般社団法人教育デザイン研究所代表理事 吉田和夫氏）と分科会（地域学校協働活動等について）。

【部会長】 そのほかに所属団体などのご報告がありましたらお願いいたします。

【副部会長】 文化連盟で 4 年ぶりに「寒川文化ふれあいデー」を行いました。文化連盟は文化祭が活動の主で、今年も 10 月から第 54 回文化祭を予定しておりますが、文化祭前に盛り上げようというイベントです。以前は「青少年ふれあいデー」という名称でしたが、ある方から「青少年しか参加できないの？」との声もあったので、青少年を取りましようとして名称変更をしました。文化連盟には 17 団体ありますが、今回は 9 団体参加があり、いろいろなイベントをやりました。今回はミニ電車を走らせましたが、これでお子さんと親と一緒に来ようということでも人集めの目玉として計画しました。参加人数はトータルで 1 日 700 名以上集まりましたが、これは各場所の人数を集計していますが、同じ人あちこち回りますので、ダブルカウントしている数字ではありません。ミニ電車も 200 名以上参加がありましたが、何度も乗る人がいますので、それをカウントすると妥当な数字かというのがあります。ただし、人集めという点では一番多かったのが、ミニ電車、メダカ売り、バルーン作りです。ゴム風船のバルーンを作って無料でお子さんにプレゼントするところは盛況でした。そのほかにも書道、パッチワークなどもありました。これを機会に来年以降も続けていきたいと思っております。写真展も一般公募を行い、13 名の方の提出がありました。今まではこれに優秀賞などをつけていましたが、今回はそれをやめようということになり、参加賞だけの配布となりました。これは今年の文化祭でも展示しますので、ぜひ皆さんに見ていただきたいです。人集めのイベントはこういうものもいいのではないかとということで、ぜひ参考にさせていただければと思います。

【部会長】 ありがとうございます。ひとつ質問ですが、来年もこれは行いますか。

夏休みに入って最初の土曜日は北部公民館の子どもフェスティバルで、今年は日程がかぶり、こちらも当日何名くるか心配しましたが、60 名ほど来てくれたので良かったです。お菓子を配るなど子どもが来てくれるよう工夫しました。

【副部会長】 来年も行いますので、調整して重ならないようにしたいですね。

【部会長】 同じ日ではもったいないですね。

4. 協議事項

(1)令和 5 年度県社会教育委員連絡協議会地区研究会（寒川町会場）の事例発表について

【部会長】 それでは、次第 4 の協議事項(1)「令和 5 年度社会教育委員連絡協議会地区研

究会（寒川町会場）の事例発表について」、事務局より説明をお願いします。

【事務局】 それではご説明させていただきます。来年2月の地区研究会での公民館部会の事例発表にむけて、過去の公民館部会の協議内容をもとに内容構成を考えた表を前回出させていただきましたが、今回はそれをもとに事務局で口述原稿とスライド案を用意いたしました。資料5になりますので、ご覧ください。前回の内容構成の素案から一部構成を変更しております、これは事例発表の前に寒川町の簡単な紹介を入れたことと、起承転結の承と転でうまく説明がつかない点などあり、変更後の内容構成が資料4となります。資料5の口述原稿が9700文字ほどありまして、読み上げると32分ほどかかる見込みで、25分に収めるためには口述を削る作業が多くなるかと思われます。この原稿は平成30年度から令和3年度までの公民館部会の協議内容について出た内容を抜粋して作っておりますが、昨年度の会議で町の公共施設再編計画の公民館移転問題について委員の皆様からいただいた意見も一部内容に盛り込んでおります。結論については、前段の内容修正により、書く内容が変わる可能性があるため、現段階ではあまり書き込んでおりません。そのまとめ方により、今後目指す方向、充実させることなどが出てくるかと思えます。これをたたき台にして、ご意見をいただきながら加除修正していきたいのですが、この話題を入れた方がいい、こういうスライドがあった方がわかりやすい、というご意見ありましたら後ほどお願いいたします。資料5を一度読み上げてからご意見をいただくか、読みあげはしないで、全体の概要説明でご意見いただくか、どちらにするかを会議前に部会長にも少し相談をさせていただいたのですが、早口でも読み上げた方がイメージつくかと思えますので、今いきなり委員の皆様に分担して読んでもらうのは大変かと思えますので、事務局で読み上げをさせていただこうかと思えますが、よろしいでしょうか。なお、1～2頁は寒川を紹介する部分につきましては次回の全体会の時にお話しをさせていただこうかと思えますので、今回は3頁目から読み上げをさせていただきます。また、今日は追加資料として資料7をお配りしましたが、今年度の公民館講座アンケートの状況の7月分までの途中経過です。2枚に分かれておりますが、2枚目の一番右側が公民館利用ガイドとLINEをやっているかという認知状況の実績です。これをご覧くださいと、公民館講座に参加する人は思いのほか地域の情報を集めようとしてくださっているようで、利用ガイドは参加者の59%が認知、町の公式LINEも46%の方が登録してくださっているようです。7月時点の中間値ですが、意外と見ていただけているなと思いました。それでは資料5の読み上げをさせていただきます。

（資料5口述原稿案の3頁から全文読み上げ…所要時間25分）

【部会長】 ただいま、事務局で全文読み上げをしていただきました。25分かかったということですが、私も家で読んでみましたが、発表するような読む速度で33分かかりました。このままだと発表には長いと思いますので、もう少し削らなければならないということですが、形としては、こういう課題があって、こういう取組をして、こういう結果になったという部分では、まとまっているとは思います。ここからどこを削ったらいいかというのは難しいですね。今、聞いていただいて、皆さんも事前に資料を読まれていますので、内容についてご意見をいただきたいと思いま

す。また、発表テーマについても新しい案がありましたらお願いします。

【事務局】スライド画像ができあがっていないページもありますので、こういう画像がほしいという意見もお願いいたします。

【部会長】それでは名簿の順番でお聞きしてもよろしいでしょうか。

【委員】本日は途中からの出席となり申し訳ありませんでした。今、聞かせていただいてよくまとまっていると思います。前回いろいろお話が出ていたことも含まれているので、どこを削るかというのと削れないのですが、今年から委員になったので、私が初めて聞くお客様に近い人間になるかと思います。資料を見させていただいて、思い浮かんだことですが、起承転結からいえば、令和2年度の調査があって、令和4年度に変わりましたというのが最後の円グラフなど利用状況の変化が見えるのですが、例えば令和2年度から令和4年度はこう変わりましたというのを先に見せて、では何を行ったのかというものを出示してもいいのではと思いました。でも起承転結からいうとこの形の方がいいのかもしれませんが。あとは、皆さんには思いがあるので削れないかと思うのですが、ちょっと詳しすぎると思うような部分は意見を出し合って、精選すると5分くらい削れるのではないのでしょうか。

【部会長】私は4年間、会議に携わっているので、入れておきたい思いがありますが、まっさらな目で見るとそういう部分もあるかと思います。それでは順番に続けていただいてもよろしいでしょうか。

【副部会長】これを初めて読みまして、よくまとまっているなと思いました。いろいろ会議で発言した内容がだいたい入っています。削るところがないですね。

【事務局】実際には皆さんにいただいた4年分の意見をまとめているのですが、入りきらないものは落としています。部分的に詳しすぎるところがあるとは思いますが。

【副部会長】県内各地の社会教育委員が来るので、そういう人は初めて聞くのだから、詳しくても良いとは思いますが。何もわからないよりは、そういうことなのかということがわかる。削りすぎてしまうと、どういうことなのかわからなくなるかもしれない。これは質問時間というのはあるのですか。

【事務局】質問時間はありますが、これは地区研究会の各会場によって違います。終了時間は予定より遅らせられない、電車やバスの時間などが迫っていると、アンケート用紙に記入をお願いしますが、後日県事務局を通じて回答とその場では回答しないという場合もあります。

【部会長】時間のことはまたあとで検討することとして、内容についてはいかがでしょうか。次の方、お願いします。

【委員】私もこれを見てよくまとまっていると思いました。今も1人で読み上げていただきましたが、大変だと思いました。だいたい舞台に上がって、発表する時は皆さん早口になってしまいます。それなので30分かかったところが、25分くらいで終わるのではと思うのですが、スライドを見ながら発表すると、ちょっと時間がかかるかもしれません。どこかを何行かカットしても時間的にはそんなに減らないので、ページごと削らないと多分難しいとは思いますが。でもどこを削るかという悩んでしまうのですが、20・21頁はどんな絵をいれる予定ですか。

【事務局】実は、ここに何をいれるかうまく思い浮かばなかったもので、現時点では画像をいれていないのですが、何か案をいただけるとありがたいです。ここは公民館

活動の写真、サークル活動をしている画像をいれてはどうかと思うのですが、サークルの受け入れ体制の課題という内容なので、写真に出たサークルがそうなのかと思われてしまうと問題があります。

【委員】 そうなると難しいですね。でも時間内に収めないといけませんからね。

【事務局】 あと、結論はまだ文章を入れていないので、ここはさらに文字が増えます。

【部会長】 聞き手としては、あまり早口だと内容が入ってきません。スライドだけだと内容が伝わってこないところがあります。スライドでわかる部分もあると思いますが、今読み上げていただいた速度ではちょっと早いかなと思います。

【副部会長】 この文章は出席者全員に配られるのですか。

【事務局】 これは発表用の口述原稿なので、参加者には配りません。来た方が見るのはスライドだけです。

【副部会長】 聞いているだけですか。

【事務局】 公民館利用ガイドの実物は参加者に配布します。おそらく県下から参加される社会教育委員は 100 人程度かなと思います。ただし、昨年度の会場が愛川町と箱根町で、バスでアクセスする会場だったので参加者が少なかった可能性もあります。寒川町は電車が利用できて、駐車場もあるので、それほどアクセスが悪い場所ではないので、もう少し参加者は増えるかもしれません。

【事務局】 町の LINE アカウントも登録してもらいたいかもしれませんね。QR コードを読み込んでもらうとすぐに登録できます。

【事務局】 寒川町の LINE 公式アカウントは他の自治体よりも登録者が多いという話で、実際に公民館情報を発信すると効果が出ていますが、最近の広報さむかわの紙面は公民館情報が見にくくなってしまったという意見は公民館職員からも利用者からも多いです。広報戦略課としては広報を見やすくリニューアルしたそうですが、公民館・図書館のお知らせページはまとめられて見にくくなりました。紙面変更したばかりなので、また変更してもらうことが難しいのですが、その分 LINE を活用し、効果が出ている状況です。

【部会長】 他の市町村で LINE を使って公民館情報を発信しているところは少ないのですか。

【事務局】 他市町村の事例を把握していないのですが、あまり聞いたことはないです。

【指定管理者】 私も他の状況はとらえきれていないのですが。

【事務局】 他の自治体の状況をあらためて調べてみようと思います。たまたま今、図書館のシステムの入替をしているのですが、そのシステム業者の方がいうには、寒川町の LINE 登録率は高いとおっしゃっていました。

【部会長】 寒川町は LINE を使って公民館情報を発信しているということは自慢として強調してもいいかもしれませんね。では最後の方、お願いいたします。

【委員】 この中でまるごと削ってしまうというのは厳しいと思うので、文章をもう少し削ってはどうか、ではそれはどこかという困るのですが。もう少し縮めたりするしかないと思います。事例発表は 2 つ、図書館部会も 25 分という枠をとっていますので、公民館部会が伸びてしまうと図書館部会に影響してしまうため時間内に収めるように努力していかないといけない。

【部会長】 最初の 2 頁分は両部会に共通する寒川を紹介する部分なので、3 頁目から

25 分に収めないといけませんね。

【事務局】3 頁も両部会に共通する内容で、昨今の社会の状況や生涯学習についての一般論なのでここはもう少し削れるのではないかと思います。

【部会長】ご意見いただきましたが、時間の制約もありますし、あとで全体の時間配分、人権講話とか削れない部分もありますので、皆さんにもう少し読み込んでいただいて、事務局でまとめていただくことでよろしいですか。ここを削ろうという意見が今はなかなか出てきませんので。

【事務局】では各ページの文書を少しずつ削っていきますが、結論としてはもう少しこういう成果が出たとか、こういうことを言った方がいいのではないかと案はありませんか。今後こういう方向性で行く、ここを充実させるといったものですが、実際にはまだまだ男性の参加が思うようには伸びていないというのがあります。

【事務局】資料 4 の一番上に公民館部会の事例発表テーマという囲み、そこに「すべての世代が集う公民館をめざして」という仮テーマがあります。事例発表のテーマがこれでよろしければ、逆にいうとこれが理想ですが、できていない部分があるという話になると思います。それが最後の方の 26 頁でいうと、公民館講座の参加者には偏りがある、ただし偏らずにすべての世代が集ってほしいというのが求められているという役割であります。現状ではこうなので、この点をこうしていくのがよいのではないかとすることを締めくくりにする、ここでまとめていただいた内容は将来的には公民館の移転をするにあたって、どういう公民館にあらためてしていきたいか、機能をもたせたいか、そうなる場所はどこがいいかということになります。この前の会議の皆さんのご意見ではアクセスのよいところ、コミュニティバスの停留所があるといったこともあるかと思うのですが、将来的な理想の方向にも皆さん出していただいて結論として、我々もそれを使っていきたいと思います。ひとつはそういう方向性で、あまり暗く終わらずに夢のある内容なのですが、きちんと現状を踏まえた上で、やっぱり寒川の公民館はこうあるべきだという方向に行くといいのかなと思っています。まずは出発点としてこの事例発表のテーマがこれでよろしいのかが決まれば、もうちょっと内容的に縮めていいとか、伸ばした方がいいとか、メリハリもでてくると思うのですがいかがでしょうか。

【部会長】資料 3 の③にある事例発表のテーマでは公民館部会「町民の学びを支える社会教育のあり方について」が仮にありましたが、「すべての世代が集う公民館をめざして」になるということです。

【事務局】はい、そうなります。申し訳ありません、資料 3 は古い資料を使ったことに気が付いておりませんで、口述原稿で提案したテーマが違っておりました。

【部会長】すべての世代ということで小さなお子さんから高齢者まで、男女問わず、そういう方々に集まっていたら公民館として、なかなか男性と 60 歳以下の働き盛り世代は難しいとは思いますが、少しは結果が出て、まだ課題はありますが、それを汲んで今後も取り組んでいくということでどうでしょうか。

【委員】今回事務局でまとめられた内容は、テーマがあってそれに沿った形だと思いましたので、部会テーマは前回とは違いますが、こちらの方がいいと思います。

【事務局】2 案あってどちらにしましょうかということで、まったく突然出てきたテーマというものではないです。

【部会長】内容は「すべての世代が集う公民館をめざして」になっております。

【委員】男性の方の参加が少ないということを何とかしよう、増やそうと、あるいは若い世代も少ないから増やす方法はないかということで、話をしてくれているから、このテーマでいいと思います。

【部会長】これを発表して、質問で次はどう考えていますかと聞かれそうですが。

【委員】実際には働いている世代とか若い方は自分の休みをつかって土日に地元で何かするというのは難しいと思います。ただ、今やっている SNS を利用して広報することによって、もしかしたら自分が参加してみたいものがあったり、若い人から SNS を使ってどんなことに興味がありますか、どんなことなら参加してみたいですかということを今後アンケートで取ってみたりしてはどうですか。もしかしたらその時に新たに参加まではいなくてもイベントであれば参加したいということが出てくるかもしれません。やはりそこで減ってしまう 20 代、30 代、40 代がいるのは仕方ないのですが、30～40 代は子どもとセットで来ていただけるということで若い世代も来ていただけるような取組に変わっていくのではないかと思います。そういう展望があってもいいかもしれません。

【事務局】確かにそうだと思います。そもそも公民館を知らない人もいるので、知っているけど今は忙しいから行けない、余裕ができたなら通いたいと思っていただけるように、常に LINE などでも情報発信をしていくというのは必要なことだと思います。

【部会長】40 代などは小中学生のお子さんの方が多くですね。

【事務局】あとは先日、大学生のインターンの受け入れをして、教育委員会と公民館に 7 日間ほど実習に来たのですが、小谷在住で、小学生の頃は公民館が近くになかったので行ったことがなかった、北部公民館も町民センターも学区ではないので行かない、旭が丘中学校に入って、旭小出身の友達ができ初めて北部公民館に行つて、バドミントンをしたことがあると言っていました。同様に旭小学校区の子ども達は総合図書館には全く行ったことがない子が結構多いそうで、施設が近くにないとなかなか公民館や図書館は身近ではないと実感しました。そういう意味では子どもフェスティバルであるとか、少し大きなイベントがあると足を運ぼうかというきっかけになると感じています。公民館の立地は重要なことだと思いました。

【委員】そういうことを最後に入れるといいのではないですか。それを含めて検討課題ということで。

【部会長】さきほどもありましたが、ジュニア絵画展も各館巡回していますが、そこに保護者が来てくれれば非常にいいと思います。そういった絵や書初めの展示もすることで、保護者含めて親子で利用していただければ、もっと公民館を知るきっかけになると思います。

【指定管理者】イベント関係で、これはあまり回数できませんが、青年会議所と共催で毎年文化講演会を行っています。だいたい著名人が来て講演をする形式で、昨年は大河ドラマのトークイベントを行いました。今年は従来の形に戻ったのですが、JC が子どもたちのダンス発表をやりたいということで、9 月 23 日に町内で活動する子どものダンス団体を集めて、ダンス & ヴォーカルグループ GENERATIONS のメンバーである数原龍友さんを招いて、ダンスの講評と、最後に 30 分ほどのミニステージで 3 曲ほど歌ってくれました。観客のほとんどが親子で、若いお父さん、

	お母さんが自分の子や他の子ども達のダンス発表を見るということで、圧倒的に若い世代ばかりでした。また JC が同じようなことをするのかどうかわかりませんが、単発的なものでもこのような企画をすることも必要なのかなと思いました。 【部会長】他にご意見いかがですか。とりあえず現在 33 分の内容を 25 分にまとめるために、せめて 5 分くらい縮めたいですが、何文字くらいになりますか。 【事務局】5 分だと 1500 文字です。 【部会長】そうなるとう相当抜かないといけませんね。そのあたりを事務局におまかせするということによろしいでしょうか。 【事務局】あとは読み上げた文章を聞いていて、このあたりはスムーズではないなというところなどあるかと思imasuので、あらためて皆様にご意見いただきたく、添削をお願いしたいです。 【部会長】今の時点で気が付いたこともいいですか。1 頁目の「相模川沿岸を中心に向上が相次いで」は「工場」の誤りだと、11 頁の 1 行目「公民館を知らない人、関心のない人への情報発信関心のない人に情報がいきわたる工夫」は「関心のない人」が二重になっています。 【事務局】2 回目の「関心のない人に」を取った方がいいでしょうか。 【指定管理者】先の「関心がない人への情報発信」を取ってしまい、「関心のない人に情報がいきわたる工夫」としてはどうですか。 【部会長】このあたりはまた考えましょう。また、同じページで「公民館活動を総花的に紹介しようとせず」は、どういうことですか。 【事務局】全部載せる、てんこ盛りといった意味の言葉です。 【部会長】あまり聞き慣れない言葉でした。 【事務局】ここは「総花的に」ではなく「すべて」とします。 【部会長】13 頁の「単に部屋の稼働率だけでは、地域のニーズはくみ取れていないということ」は、「は」の使い方が気になります。自分も読んでみた時にちょっとおかしいと感じました。今のように皆さんで読んでみて気になる点は事務局へ連絡してください。あとは 20、21 頁のスライド案もあれば考えてください。 【委員】1 頁の人口は「令和 5 年 4 月 1 日現在」とありますが、4 月ではなくて最新版がいいのではないですか。 【事務局】発表日が令和 6 年 2 月 15 日なので、令和 6 年 1 月 1 日にしますか。 【委員】やる時にだいたい 1 年前の数字になってしまうから、ちょっとどうなのかなという気がしたもので。 【事務局】令和 5 年度開催なので、年度当初の令和 5 年 4 月 1 日にしてみましたが、ここを最新の数字にするか否かということでしょうか。 【委員】あとは県内で最も人口が多い町となっていますが、町としては東日本第 2 位なんです。全国では第 4 位の人口です。県内で一番人口が多いというのは当たり前なのですが、そのあたりの表現はどうですか。 【事務局】来場者は全員県内の人ですが、実際には県内でも三浦市や南足柄市よりも寒川町の方が人口は多くなっています。 【部会長】今の時点で気が付いたことなどありましたら。 【事務局】あらためてみるとたくさん出てくるかと思imasu。
--	---

	【部会長】 それでは皆さんの宿題ということでしょうか。あとは 24 頁で前にもお聞きしましたが、最後の文章で、「6 年間のうちで最も多い 18 団体が新たに登録されている」ということですが、なぜこの 3 年で増えた理由をお聞きしたいです。これはわかりますか。私も聞きたいので質問が出るかと思います。 【指定管理者】 なぜこの時期にサークルが増えたのかということですね。 【部会長】 コロナが明ける前、自粛がまだ続いている時期でも増えているので、外に出て集まりたいという方が増えて、団体登録につながったかもしれません。これがわかると質問が出た時に答えられます。私ならばこのことを質問したいです。 【事務局】 令和 3 年度は公民館講座からサークル化につながったものが多かったかと思っています。前回の会議資料でサークル数の内訳はお出ししています。18 団体のうち 6 団体が公民館講座からのサークル化です。 【部会長】 なおかつコロナの中で増えている。 【指定管理者】 令和 3 年だとまだ真っ最中なので、そういうことですね。 【事務局】 その説明もこの中に入れた方がいいですかね。 【委員】 文字数が増えますね。 【事務局】 結論はこれから文章を入れますので、さらに増えていきます。 【部会長】 質問が出た時に答えられるようにしておけばいいと思います。 【委員】 質問が出た場合はどなたが答えてくれるのですか。 【事務局】 教育政策課職員か公民館職員になります。社会教育委員の皆様で答えられるところは答えていただいても構いません。 【部会長】 こういう内容で話をしたら、こういう質問が来るのではないかとあらかじめ考えておくと、発表の時にスムーズに発表ができるのではないかと思います。 【委員】 ひとついいですか。そもそも論になりますが、このアンケートというのは、令和 2 年度の実績ということになっていますが、他の年度は取っていないのですか。令和 2 年度は一番利用が少なくなっている時期ですよ。 【事務局】 あえて、最低値を出してみました。実は令和元年度と令和 4 年度を比較するとそれほど差が出ていませんでした。一番底からどうやって伸びていったかとした方が説明しやすいかと思いましたので、令和 2 年度を出しました。実際には指定管理者制度が始まった平成 29 年度から利用者アンケートの結果はあります。公民館講座の利用者アンケートの集計は令和元年度から集計するようになりました。 【部会長】 見落とししましたが、LINE を始めたのはいつからですか。 【事務局】 令和 3 年度にも少し使いだしたのですが、令和 4 年度から増やし始めて、積極的に発信しているのは令和 5 年度からです。 【指定管理者】 公民館事業の LINE は昨年の秋頃から入れてもらうようになりました。 【事務局】 当初は定員の多いイベントだけにして、定員 10 人といった小規模の講座は LINE 配信していませんでしたが、いろいろな情報も発信して見る方に選んでいただく方がいいと思い、出し始めたところ、効果が顕著に見えるようになりました。 【指定管理者】 LINE 効果は本当にすごいです。 【副部会長】 文化連盟の「文化ふれあいデー」も LINE に載せてもらいましたが、参加がわっと増えて効果が大きかったです。 【事務局】 やはり情報を求めている方は町の公式 LINE を登録してくださっているの
--	---

で、効果が感じられます。

【委員】高齢者の方はこちらに書いてありますが、紙媒体ですよ。知りあいでもまだ何人かガラケーの人がいますので、携帯で情報は取れていない。ポスターも効果がありますが、今は公民館関係もポスターはあまり貼れない状況らしいからね。

【指定管理者】公民館のポスターだけで掲示板を全部使わないように減らしています。

【委員】高齢者には余計目につかなくなっている。そこだけは少し残念です。

【事務局】広報掲示板は今、場所の取り扱いになっていまして、公民館側も1ヶ月分の情報をポスター1枚にまとめると字が小さくて見にくくなっているようで、貼ってあるけれど前より目立ちにくいことは新たな課題でもあります。せっかくのポスター効果が活かしていないところがあります。

【部会長】紙媒体は高齢者向き、若い世代にはLINE、それを両輪でやるということが書いてありますから、取組としてはいいと思います。

【事務局】やはり子育て世代の方は少子化な分、熱心な方が多いようです。北部公民館の子どもフェスティバルで旭が丘中学校の邦楽部の琴の演奏がありましたが、両親一緒にやってきて、お父さんは動画を撮影しているというご家族が多く見受けられ、子ども1人につき、2人は見に来る、といった光景が実感できました。自分が学生の時は学校行事に父親が見に来てくれることはあまりなかったのですが、最近は親子事業であると父親の参加も目立つようになり、そういうお父さん、お母さんに公民館の存在をアピールして、他の公民館事業にも参加してほしいと思います。

【部会長】邦楽部は部員が11名ほどいるそうですが、保護者含めて50名くらいの方が来ました。1階の会場がいっぱいになりました。

【事務局】学校連携も公民館ではぜひ進めていきたいと思っていまして、小中学校はもちろんです。今は南部公民館が寒川高校と連携し、ハンドベルのサークルの講師が公民館講座として高校生にハンドベル演奏の指導をしております。吹奏楽部2人と合唱部の3人の5人なのですが、それが各部活動のフルメンバーで、そのうち4人が3年生だそうです。発表は高校の文化祭と、町民センターの「さむかわ音楽祭」で披露するということで、おそらく部活動では発表の場がないので、吹奏楽と合唱の本来のジャンルではないハンドベル演奏ですが高校生活の思い出となればということで協力してくれたことは良かったと思っています。地域の公民館と学校が連携して、一緒になにか取り組む、旭が丘中学校の琴の発表や、寒川中学校の吹奏楽部の楽器体験もいいと思いました。今後はより密にしていきたいと思っています。

【指定管理者】学校との協力が得られればいくつでもできるといいと思います。楽器体験も久しぶりに再開できて良かったです。中学生が小学生に教えてくれて。

【部会長】それもいいですね。発表の中にはなかったですが、発表材料として、質問などがあつたときにいいと思います。ほかにはいかがでしょうか。だいぶ時間も経ちました。本日はこのあたりで協議は終わりにいたします。

5. その他

・ 次回の部会の開催予定について

全体会 11月16日(木)午後1時30分～

町民センター1階 展示室2

	・ 県社会教育委員連絡協議会の今後の予定 県公民館大会 1/26（金）綾瀬市（堀委員・山口委員） 地区研究会① 1/27（土）開成町（山口委員・森委員・倉本委員） 地区研究会② 2/15（木）寒川町（全員） 【委員】ひとついいですか。図書館部会もそうなのかもしれませんが、公民館部会の役割分担は全体会議の時に決めますか。 【事務局】 次回の全体会議で皆様そろった時に協議させていただければと思います。 【委員】 事例発表はそれぞれの部会ですよね。それはどのタイミングで決めますか。 【事務局】 次回の会議の時に先に部会をやって、その後にそれぞれの発表をしようかと考えておりますが、その時に役割分担を決めたいと思っております。 【委員】 いつやるか心づもりをしておかないと。 【事務局】 全員で発表するか、代表して2名で読むとか方法はいろいろあると思います。 【部会長】 司会進行は1人でずっとやるようですか。 【事務局】 そうなるかと思います。 【部会長】 確認ですが、開会と閉会のあいさつは議長、副議長になりますか。 【事務局】 はい、定番としてそうっております。 【部会長】 その方は部会の発表に携わっていただいてもいいですか。 【事務局】 それは構わないと思います。 【部会長】 次の全体会で役割分担するということをお願いします。私の意見としては1人でずっと読んでいると単調になるので、途中で声が変わった方がいいと思うのですが、何人も読み手が変わってしまうよりも、2人くらいで起承と転結あたりで分けるといいと思います。 6. 閉会 堀 副 部 会 長
配付資料	資料1 令和5年度寒川町社会教育委員会議 公民館部会 名簿 資料2 令和5年度公民館事業実績（6～8月分） 資料3 令和5年度神奈川県社会教育委員連絡協議会地区研究会【寒川町会場】に向けた検討事項 資料4 地区研究会事例発表（公民館部会）の事例発表内容の検討について 資料5 地区研究会事例発表（公民館部会）口述原稿案 資料6 令和5年度寒川町社会教育委員会議日程（R5年9月時点） 資料7 令和5年度公民館講座参加者アンケート集計状況
議事録承認委員及び 議事録確定年月日	・ 森 和彦 ・ 堀 洋己 （令和6年1月12日確定）